

☆***☆***☆***☆***☆***☆***☆***☆***☆***☆***☆***2020. 11. 25***☆

【人生の添乗員 (R)】からのワンポイントメッセージ

お金より人生を描く心配の方が大事

発行者：牧野 F P 事務所合同会社 代表社員 牧野寿和

牧野 F P 事務所 公式サイト：<https://www.makino-fp.com>

☆***☆***☆***☆***☆***☆***☆***☆***☆***☆***☆***☆***通算第 422 号***☆

<第 422 号の目次>

■ 今週のテーマ

お金より人生を描く心配の方が大事

■ 「人生の添乗員 (R)」からのワンポイントメッセージ

■ 「人生の添乗員 (R)」牧野寿和のプロフィール

■ 編集後記

それでは、

今週のテーマからはじめます。

*:**

■ 今週のテーマ

お金より人生を描く心配の方が大事

*:**

このところ、新聞や雑誌などで、

「現在〇〇万円の貯蓄があるが、
この金額で今後暮らしていけるのか？」

といった老後の生活が、
心配になっている方からの質問に、
専門家が回答している掲載をよく目にします。

私は、今後の生活が不安な方が多くいるのだな、
と思うと同時に、
その方の取り越し苦労で、
少し考え方を換えれば、
すんなり解決できるのではとも思うのです。

そこで今回は、

お金を貯めているが将来不安な方へ

「お金より人生を描く心配の方が大事」
という仮説でお話をいたします。

この仮説に当てはまる条件

最初にお断りをいたします。

この仮説が当てはまるのは、

- ・ 現在貯蓄残高のある方
- ・ 以前お金を貯める経験がある方

つまり、現在貯蓄残高はなくても、
今までに、
お金を貯める経験のある方です。

貯蓄経験があり、

さらに、

- ・ 老後の生活を描いていない方
- ・ 家計収支を考えて、
老後の生活を描く状況ではないと思い込んでいる方

といった方にも読んでいただきたいです。

貯蓄額の把握は生活に関心あり

まず、現在の貯蓄額を把握している方は、
これからの生活に関心がある表れです。
人生の末期になってからも、
家計運営の心配のない方だと思います。

ただ、老後の生活は、
現役の時代以上に、ご自身の生活を、
ご自身で組み立てていかななくてはならず、
また、年金が主の収入となる方にとっては、
無駄にお金を使わない事前準備が必要です。

現在は、老後の生活に興味はない、
また描ける経済状況でないという方でも、
貯蓄があれば、また貯蓄をした経験があれば、
その通帳を取り出して、
次のことを、
メモ帳にでも書き出してみてください。

通帳内容を書き出す

通帳内容を書き出すことは、
これまでにご自身が使ったお金の証です。

現在〇〇万円の銀行預金のある方は、
なぜ、〇〇〇万円貯まったか、
経緯の検証をしてみます。

例えば、

- ・何歳の時から毎月△千円ずつ積み立てた
- ・親の相続の遺産分割を現金でもらった
- ・保険商品の満期保険金などを貯めた

などの貯蓄をした年月日、貯蓄した内容、金額を
通帳から書き出してみてください。

つぎに、
出来れば積立て当時からの通帳を集めて、
その通帳を見ながら、
無駄に大きなお金を使った形跡はないか、
あれば、
その年月日と品物の名前
それに金額も書き出してみてください。

例えば、
今は使っていない、

100万円相当の家具や腕時計などです。

過去の通帳から教えてもらえること

上述のように書き出してみると、

例えば、
住宅購入の頭金のための積立てなら、
ほかに欲しいものが出来ても
眼も触れないで貯める。

一定額まで貯まると、
目標の額まで貯まらないうちでも
1割くらいは衝動的に使ってしまう。
500万円積み立てる目標で、
100万円貯まると10万円、
200万円貯まると20万円は、
使ってしまうという傾向がある。

といったご自身の、
お金の使い方の傾向を、
ご自身で理解できるようになるでしょう。

大事なことは、
毎月の収入の何%までなら無理なく貯蓄ができる。
その金額は、1万円とか5万円である。

といったように、
具体的な金額を把握していけば、

将来、家計収支に変動が生じても、
それに対応できる家計運営が可能になります。

思い描いた生活ができる

つまり、今までに貯蓄をした経験のある方は、

ご自身の今までのお金の使い方の記録を
言い換えれば、
ご自身のお金の使い方の性格を
通帳から読み取ることができるのです。

この貴重なご自身の記録を利用して、
これから生涯に渡る
お金を使う計画を立てることも可能です。

老後の生活において、
生活費にいくら使って、
今はコロナ禍で無理ですが、
老後の生活に入ったら、
毎年海外旅行をするといった仮説を立て、
その旅費の予算組をすることも可能です。

ご自身に相応な思い描いた生活を計画して、
実行することが可能なのです。

また、
老後の破たんを防ぐことにもなります。

つまり、
老後をのんびりだらりと過ごして、
将来が不安になり、
心身ともに無駄に老いることなく、
お金を無駄に使わないように、
まずは、ご自身の人生を描くことです。

人生が描ければ、
根拠あるお金を使う計画もできるのもなのです。

従って、
お金より人生を描く心配の方が大事なのです！

■「人生の添乗員（R）」からのワンポイントメッセージ

ご自身の人生をご自身で描けば、

それ相応にお金に回るでしょう！

■人生の添乗員（R）牧野寿和のプロフィール

日本で唯一「人生の添乗員（R）」を名乗れる

公正中立な独立系ファイナンシャルプランナー

開業 17 年目

1958 年 名古屋市生まれ、大学（東海大学卒業）以外は、名古屋で生活をする。

1982 年～2001 年 旅行会社に勤務。業務で世界各地を廻っていた時、日本の方と他国の方々のお金との付き合い方の違いを感じていた。そんな時渡米した折に、初めてファイナンシャルプランナーの存在を知り、日本でもこの業務の必要性を認識する。

2003 年 牧野 FP 事務所を創業。

2018 年から牧野 F P 事務所合同会社を設立。

これまでに、延べ 900 件以上の様々な相談に対応。

現在は、相談者へのプランニングの助言と提案を主な業務とし、

相談者に、安心できる生活が送れるように、

丁寧な業務を心がけている。

<保有資格>

- ・ NPO 法人日本ファイナンシャルプランナーズ（FP）協会 CFP（R）認定者
- ・ 1 級ファイナンシャル・プランニング技能士（資産設計提案業務）
- ・ 福祉住環境コーディネーター
- ・ 総合旅行業務取扱管理者 など

<取材協力>

メ～テレ（名古屋テレビ）「UP！」

<出版>

「銀行も不動産屋も絶対教えてくれない！
頭金ゼロでムリなく家を買う方法」河出書房新社

<監修>

「空き家」に困ったら最初に読む本」河出書房新社

現在、相談を受けている方は、名古屋市内はもとより
愛知、岐阜、三重県、

ご紹介をいただいて、首都圏や関西にも
足を延ばす機会が増えました。

「人生の添乗員（R）」は、どこまでも行きます。

他人を気にすることなく、
相談者ご自身にとって
有益な提案を心がけています。

*:

■編集後記

*::~

お金がないから、何もできない。
と思うより、

今あるお金で、
ご自身でのしたいことの何ができるか？

と考えた方が、

合理的であり
また、人生も楽しくなるでしょう！

【人生の添乗員（R）】からのワンポイントメッセージ

来週もご愛読のほど、
よろしく願い申し上げます。

「人生の添乗員」「人生の行程表」は牧野寿和の登録商標です

■ 【人生の添乗員（R）】からのワンポイントメッセージ

発行：

牧野 F P 事務所合同会社 代表社員 牧野寿和

〒467-0823 名古屋市瑞穂区津賀田町2-86

■登録・解除は、ご自身でお願いいたします。
こちらから出来ます。

<http://www.mag2.com/m/0001575058.html>

■本メルマガに関するご意見・お問い合わせはこちらまで
お願いいたします

E-MAIL : makino.fp@beach.ocn.ne.jp

牧野 FP 事務所合同会社 公式サイト : <https://www.makino-fp.com>

■記事内容に関してのトラブル等について当方では一切責任を負いかねます。
ご自身の責任でご判断下さい。
